

生活支援コーディネーター発行

地域の支え合い通信

鉄西・幌北・北・新琴似 地区版



2024年



3月
第26号



札幌創成高等学校と

「社会福祉雪かき」を行いました！

2月17日(土)に札幌市社会福祉協力校である札幌創成高等学校の生徒会が主体となって「社会福祉雪かき」を行いました。

当校では、北区社協を通じて「ボランティア除雪」への参加を考えていたところ、生活支援体制整備事業へ賛同いただき、学校独自の地域貢献企画となりました。生活支援コーディネーターも企画段階から打ち合わせに参加し、除雪を希望されるお宅を調整しました。

当日は生徒会の1,2年生16名が2グループに分かれて学校周辺にある計6軒の



お宅の雪かきを行いました。高校生たちは雪に苦戦しながらも、日頃お世話になっている地域住民に向けて恩返しをしたいという気持ちを込めて、一生懸命除雪を行っていました。危なくないように階段をつけたりと工夫もし、ついでに重たいものを物置に移動するお手伝いもししていました。

除雪をしてもらった住民の方からは「高校生にこんなにきれいに除雪をしてもらって嬉しい」という感謝の言葉や笑顔が沢山みられました。

生活支援コーディネーターとして、今後も地域の中での社会資源等を把握し、困りごとに合わせて支え合い活動を推進していきます。



テレビ局の取材もきていました！

新琴似 2-3 福祉の会を訪問しました！



1月26日(金)に新琴似西会館で毎月1回町内会の福祉の会が中心となって開催している「サロン・ライラック」を訪問しました。

今回はフィンランド発祥のスポーツである**モルック**をみなさんと楽しく行っていました。また、会の中でお時間をいただき生活支援体制整備事業についての説明やコーディネーターの役割をお話しました。参加していた皆さんと普段どのようなことに困っているのか、今後どのような生活の中の困りごとを抱えそうかなどをお話させていただきました。



令和5年度 協議体を開催しました！



1月10日(水)に鉄西地区、1月23日(火)に北地区で協議体(生活支援推進連絡会)を開催しました。協議体とは地域住民や関係機関などが集まり、地域における生活課題を情報共有したり、連携を強化し、地域の支え合い活動のしくみづくりにつなげるものです。

今回は改めて生活支援体制整備事業についての説明を行い、生活支援に関する課題の共有等を行いました。今後も地域の皆さんとお話しできる機会を増やしていき、住み続けてきた地域で生活ができるようなしくみづくりについて住民の皆様と考えていきます。



「さぼっちゃん」

札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目 北区役所1階

Tel: 011-757-2482 Fax: 011-737-7270



担当：生活支援コーディネーター 木村 (担当地区：鉄西・幌北・北・新琴似)